



- 2  
食料を  
ゼロに
- 3  
すべての人に  
健康と福祉を
- 7  
エネルギーもみんなに  
そしてクリーンに
- 11  
住み続けられる  
まちづくりを
- 12  
つくる責任  
つかう責任

# コープしがの事業紹介

生協の役割は、組合員の「くらしを良くする」こと。  
事業を通して組合員の想いや願いを実現できるよう、組合員の声に耳を傾けています。  
生協の商品やサービスの一つひとつが組合員の声から生まれ改善されていきます。

## 宅配事業

### 安全・安心の商品を便利にお届けします。

宅配は県下9か所の宅配事業センターから、毎週約11万か所に安全・安心の商品をお届けしています。子育て世帯、高齢者、お勤めで忙しい組合員のくらしを様々な商品やサービスで応援しています。コープしがでは、決まった担当者が、毎週決まった曜日・時間に、組合員に商品をお届けするとともに、見守りなどのお役立ちができると考えています。

●2023年度新規加入人数（宅配）：8,057人



## 店舗事業

### 新鮮な商品と品揃えの良さにこだわっています。

コープしがのお店は、「おいしさ」「楽しさ」「あったかさ」をコンセプトに、組合員の声に応え、毎日のくらしと食を応援しています。ぜぜ店・もりやま店・かた店・ながはま店の4店舗で、買い物に不自由されている方の支援などもおこない、地域で一番やさしいお店を目指しています。

●2023年度新規加入人数（店舗）：2,934人



#### 利用者の声

コープのお店にある商品を買に行った際、その商品の相談に親切にのっていただき、気持ちよくお買い物することができました。どのスーパーにも同じようなものがありますが、やっぱり人の対応が大切ですね。

## 夕食サポート事業

### 笑顔の食卓をサポートします。



夕食宅配「つながり」は、高齢者、一人暮らし、共働き、育児などで毎日の夕食づくりに困っておられる方を夕食のお弁当宅配を通じてサポートします。事業開始から減塩おかず、やわらかおかずの開発など組合員の声に応えてきました。これからも、楽しく健康的な食生活を応援していきます。

#### 利用者の声

仕事から帰るのが遅いので、夕食を作ることが出来なくなり、コンビニやインスタントばかりだと偏りがあるので、ちゃんとしたおかずがあってすごく便利です。

## 共済事業

### 組合員のくらしの安心を広げるCO・OP共済

CO・OP共済は「自分の掛け金が誰かの役に立つ」という組合員どうしの助け合いです。手頃な掛け金でしっかりと組合員の家族みんなの保障となるよう、CO・OP共済は組合員の声で充実していきます。

お誕生日には「おかわりございませんか」の手紙を届けて、「請求忘れゼロ」を目指しています。

●2024年3月現在契約件数：113,543件

#### ありがとうの声（共済金支払い時アンケートより）

入院しなければならないとなった時に“コープ共済がある”というのは安心でした。気持ちを落ち着けて、入院治療・病気療養ができるのは弱っている時には本当にありがたいものでした。

コープながはま店の共済カウンターでは、季節に合わせた可愛い衣装のコーすけが組合員をお出迎えしました。



## エネルギー事業（コープでんき）

### みらいのエネルギー社会につながる電気をお届けします。

コープでんきは2023年10月より(株)大阪ガスの取次事業に変更しました。エネルギー社会のみらいを考え、再生可能エネルギーの促進やCO<sub>2</sub>排出量の削減に積極的に取り組んでいきます。引き続き、コープでんきを身近に感じ安心してご利用いただけるようにすすめています。

●2023年度契約件数：5,749件



## 介護事業

コープしがは、福祉を「一人ひとりの人が社会的つながりの中で、その人らしさをもって幸せに生きること」ととらえ、組合員、地域の方々とともに「くらしを創造する福祉」を目指しています。

- ケアプランセンターほこ野洲（居宅介護支援）  
住み慣れた地域で、生き生きとしたくらしを支える居宅介護支援
- ヘルパーステーションほこ野洲  
（訪問介護・障がい福祉サービス（居宅介護）・介護保険外サービス）
- ヘルパーステーションほこ守山（訪問介護・介護保険外サービス）  
その人らしいくらしを護る訪問介護

「ほこ」は2013年組合員から公募し、「ポコ・ア・ポコ=少しずつ、一歩ずつ」という意味を込めて名付けました。

